

会議録

- 1 附属会議の名称
第3回犬山市児童福祉施設等整備検討委員会
- 2 開催日時
令和3年6月19日（土）午後1時30分～3時30分まで
- 3 開催場所
市役所2階 205会議室
- 4 出席した者の氏名
 - (1) 委員 関谷みのぶ、橋村晴美、若井友美子、大濱はる菜
長嶋貴栄、杉本美江、荻野弘美、木村和美、原康眞佐、佐橋智康
林和子、大塚智美、中村美和、鈴木努、松本恵、宮田賢輔
 - (2) 執行機関 長瀬子ども・子育て監、上原子ども未来課長、伊藤主幹、青山課長補佐
大洞統括主査、石井統括主査
- 5 議題
グループワーク
◎テーマ「橋爪・五郎丸新子ども未来園」に期待すること
第2回委員会のワークショップでいただいた意見を、項目ごとに優先度を考えてみましょう。
 - (1) 屋内空間について（20分）
 - (2) 屋外空間について（20分）
- 6 傍聴人の数
0人
- 7 議事内容
【上原課長】

定刻になりましたので、只今より第3回犬山市児童福祉施設等整備検討委員会を開催させていただきます。進行は、教育部子ども未来課長の上原が務めさせていただきます。よろしくお願ひします。4月、5月に引き継ぎ、第3回の委員会にご出席いただきありがとうございます。

本日も、新型コロナウイルスの感染予防対策として、マスク着用とアクリル板の設置、そして換気をさせていただいておりますので、ご了承ください。はじめに、関

谷会長からご挨拶をいただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

【関谷会長】

みなさんこんにちは。座らせて頂きます。久しぶりの大雨、梅雨らしい感じになってきましたけれども、大変に気温が下がりました、みなさま部屋の中が暑くなったり涼しくなったりするかも知れませんが、適宜調節していただければと思います。前回、みなさまのワークでは非常にたくさんの意見が出ました。これをまとめるのは、ずいぶん大変だったと思うのですが、これを受けて今日進めて参りたいと思います。また前回見学に参加していただいた皆様。お忙しい中お時間作って頂きましてありがとうございます。今日、このワークの中でも少し反映していただければと思います。今日で委員会は最後になりますけど、ぜひとも今日より良い会になりますようよろしくお願いいたします。

【上原課長】

ありがとうございました。それでは、早速ですが、本日の資料の確認をさせていただきます。本日の資料でございます。

次第

【資料1】 5月15日開催第2回児童福祉施設等整備検討委員会

【資料2】 犬山市橋爪・五郎丸新子ども未来園整備事業基本計画（素案）

【資料3】 グループワークについて。

【当日配布資料1】 5月15日開催第2回児童福祉施設等整備検討委員会（差替え分）

【当日配布資料4】 小島委員（モンキーパーク所長の意見。6月14日聞き取り）

【その他】 日本モンキーパーク「しまじろうプレイパーク」の見学について

以上になります。資料の不足、欠落等ございましたら、どうぞお申し出ください。なお、本日の委員会でございますが、グループワーク形式で進めさせていただきます。開催時間を1時間半程度と考えておりますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。なお、本日の委員会でございますが、4名の委員がご欠席ということで、ご連絡を頂いております。16名の方に、ご出席をいただき、過半数に達しておりますので、委員会が成立しておりますことをここにご報告いたします。それでは、改めまして、以降の進行につきまして関谷会長にお願いしたいと思います。関谷会長よろしくお願いいたします。

【関谷会長】

それではよろしくお願いいたします。グループワークに入ります前に、本日の委員会の

会議録の署名者を2名指名させていただきます。林委員と長嶋委員でよろしく申し上げます。それでは早速ですけれども、グループワークについて、事務局より説明をよろしく申し上げます。

【石井】

こんにちは。子ども未来課石井です。私の方から資料の説明と本日のグループワークについてご案内をさせていただきたいと思っております。座って失礼します。

まず、グループ分けについては、前回同様のメンバーとして、進行役の方についてもAグループが橋村委員、Bグループが大塚委員、Cグループ中村委員、Dグループが松本委員でお願いいたします。

今回事前にお送りさせていただきました資料1ですが、本日お配りしました当日の配布資料1に差替えをお願いしたいと思っております。差替え内容を含め資料の内容についてお話させていただきたいと思っております。

当日配布資料1をご覧ください。こちらの資料については、前回のグループワークでみなさんから出していただいた意見をまとめさせていただいたものになります。まずは1ページになりますが、1屋内空間(1)保育室について出していただいた意見の中で、同じ意見や似ている意見をまとめて、保育室の中でも①空間について、②フロアについて、③収納について、④設備について、⑤備品についてという形でグループ分けを致しました。同じように、3ページでは屋内空間の(2)遊戯室について出していただいた意見の中で、同じ意見や似ている意見をまとめて①空間について、②フロアについて、③収納について、④備品についてグループ分けをしております。4ページ以降についても同様のグループ分けをさせていただきました。

つづいて、この資料の中のそれぞれの意見の右側にコンセプトの該当番号欄があります。これについては、資料2を並べてご覧ください。委員のみなさんの意見と資料2は前回でもご案内させて頂いておりますが、基本計画の中の保育者の想いをまとめたコンセプト、こちらを照らし合わせたものになります。たとえば、資料1の一番左側に、今回数字を追加させていただきましたが、この番号についてはこのあとグループワークで模造紙を使って意見をまとめていただくときに、使っていただきたいと思います。資料1の一番左側の番号ですと20の番号のところに「床暖」とあります。その床暖の右側のコンセプトの該当番号に3-3という数字があります。

つづいて、資料2の3ページの真ん中あたりに(3)の明るく快適な暮らし空間。その中の③に風の道や床暖房など年間を通じた快適空間とありまして、その説明の中に、未満児室の床暖についての説明があります。このように、委員の皆さんの20の意見に「床暖」の意見がコンセプトの(3)-③ これを「3-3」としてありますが、同じ意見かということが、確認いただけるようになっていきます。ちなみに、コンセプトの番号で、グレーになっている箇所は、誤って付番した箇所になりますので、今回訂正させていただきます。

つづいて、第2回、第3回と欠席をされていらっしゃるモンキーパーク所長の小島委員から個別にご意見をいただきましたので、今回追加をさせていただきました。具体

的な意見の内容については、当日配布資料の4をご覧ください。

小島委員からは、4つの意見をいただきました。①知育型遊具の設置②図書室よりも読み聞かせや紙芝居などの充実。③水遊び場やプールの日陰の確保や、水遊びが楽しめる仕掛けを作る。④LIVE映像の提供。こちらの意見については、差し替えさせていただいた資料1のそれぞれ該当するグループに追加をさせていただきました。追加をした項目については、グレーになっております。資料2につきましては、第1回、第2回の検討委員会の方でも同じ資料を見ていただいていると思いますが、今回も委員のみなさんの意見と照らし合わせということで参考で用意させていただいております。

つづいて、差し替えの資料1と資料3をご覧ください。本日のグループワークの手順について、説明をいたします。本日のグループワークは資料1にまとめてあります意見について、項目ごとで優先度を考えていただきたいと思います。資料3の下段2ページになりますが、空間について、①保育室で、◎は最優先項目としておりますが、最優先項目の意見を5つまで、そして、○は最優先までとはいかないけど、期待したい意見を5つまで選んでいただきます。たとえば、資料1の1ページのところに、(1)の保育室があります。保育室については、1ページから2ページ、一番左側の番号でいきますと1番から36番の意見が保育室の意見になります。この36の意見の中で、◎を5つまで、○を5つまでで選んでいただきます。選んでいただきますのは5つまでなので、必ず5つというわけではなく、1つでも2つでも構いません。

続いて資料3に戻っていただいて、先ほどの続きです。下段の2ページになります。遊戯室について◎が3つまで、○が3つまでです。②の保育室が5つまで、②から④については◎を3つまで、○を3つまでという形でお願いします。

つづいて裏面上段3ページをご覧ください。屋外空間についても同様に、園庭については5つまで、②③については3つまで選んでいただきたいと思います。それぞれ20分ずつの時間を設定しておりますが、全体40分としてグループワークを進めていただければと思います。20分経過したところで、事務局の方よりお声かけをさせていただきます。下段4ページのワークショップでのお願いについては、前回同様となります。

つづいて、次のページの上段5ページをご覧ください。模造紙のまとめ方についても前回同様です。今回もグループのテーブルに模造紙とマジック、付箋などを自由に使用していただいて、最終的に、みなさんが書いていただいたものを、私ども事務局が記録して使わせていただきたいと思いますので、よろしくお願いします。その時に資料1の左側の番号を使っていただいて、例えば資料1の保育室の中で、一番上の一番を最優先に考える場合は、屋内空間の中での(1)①—1書いておいていただければ、どの項目のことを言っているのかが分かりやすいと思いますのでお願いします。

つづいて、下段6ページになります。グループごとの発表は、最優先項目と優先項目をまとめていただいたあと、発表をお願いします。1グループ3分を予定しております。裏面7ページをご覧ください。今後のスケジュールについてです。本日の委員会で意見をまとめて、第1回委員会で説明させていただきました整備基本計画を完成していきたいと思っております。このあとは、記載させていただいているスケジュール通り進

めていくことになるんですけれども、ここで「基本設計期間中にワークショップで意見をいただく予定」とあります。今年度基本設計を委託する業者が決定し、新しい園の第一段階の絵が出てきたタイミングでみなさんにもう一度お集まりいただきたいと考えております。今年度末を予定しております。その際には、またよろしく申し上げます。最後になりましたが、本日お配りをしました資料の中に「日本モンキーパークのしまじろうプレイパーク」についての見学のご案内というのを入れさせていただきました。モンキーパーク所長の小島委員から、パーク内にある知育型遊具の見学のご案内をいただきました。ついては、6月26日と7月3日両日とも土曜日になりますが、見学を実施したいと思います。1時間程度を予定しておりますが、所長のご厚意で、入場料と駐車場は負担いただく必要はございません。ご興味のある方については、期間は短いですが6月23日までに3枚目にあります「見学希望確認票」を事務局まで提出していただきたいと思っております。本日お帰りの際でも結構ですのでよろしく申し上げます。説明は以上になります。

【関谷会長】

只今、事務局より説明がされましたが、何かご質問、ご意見ございますでしょうか。膨大な説明でしたけど、ワークを進めながら、疑問が出ましたらその際にお尋ねいただければと思います。それでは、時間も限られておりますのでグループワークに入っていきたいと思っております。これまでたくさんの意見を出していただきましたので、本日のねらいをもうちょっと確認だけしておきたいと思っております。

このワークでは、これまで皆さんに出していただいた意見の中から、この委員会として何を大事にしたいかといことを少し調整していくということになります。私たちの意向を子どもたちのこと考えて、これが必要であるということをしりまめていく、という会にしていきたいと思っております。ですので優先順位等をつけていただくことになるんですけれども、それぞれ1屋内空間について、2屋外空間について2つの区分のところをつけていくということになります。

事務局からの説明がありましたように、最大何個までという形ですので、いらないということであればそこについては、あえて項目数を増やさなくて結構です。少し全体の流れとしまして、全部で40分。20分というところで合図ということになっておりましたけれども、屋内空間の方がボリュームが多いですので、そちらの方に時間がかかるかもしれません。適宜、20分を目安にはしていただきたいんですけども、上手に時間をみながら、もう少し1屋内空間を話したいということであれば、その時間に使っていただければというように思います。

まず最初に、皆様いろいろ見ていただいていると思うんですけども、それぞれのグループで五郎丸、橋爪子ども未来園に見学に行ってくださいの方がいらっしゃるかと思います。私自身も見学させていただいて、見てはじめて、こんな視点が抜けてたとか、ここも考える必要があるかもということが出てきたりしたんですけれ

ども、少しグループの中で、見学に行かれた方、感じだけで結構ですので、なんとなくどうだったかなっていうこと各自発言して下さるとありがたいのです。

グループの進行役の方、少し時間をとりますので、ちょっとどんな感じだったかな、もしここで何か出てきそうかなということがありましたら、時間のほう使っていただいて結構ですので、よろしくお願ひします。

《グループワーク》

【関谷会長】

それでは、そろそろ発表の時間に移りたいと思います。たくさん話をさせていただいて、その結果時間がかかったということだと思います。まず順番でいいですか。Aグループさん。どういう結果になったか議論の過程等結構ですのでお願ひします。

【橋村職務代理】

Aグループの橋村です。よろしくお願ひします。まず屋内空間について、保育室では、優先度の高かったものが、①②をセットで考えるべきだとういうようなことで話ができました。理由としましては、子どもの数に応じて部屋が自由に使えるといことを考えて、進めていくべきではないかと思ひます。目先のことだけで進めるのではなく、先の見通しをちゃんと考えて、いろいろなスペースのことを自由度が高いように考えていくといことに①②をセットにしてあります。

フロアにつきまして、優先順位がものすごく重要だといことで⑧になっています。やはりこちらはケガがあつてはいけなないので、必ずここは重要視してくださいといことでした。続きまして優先事項のところ、⑪太陽光発電です。これは、オール電化にすべきではないかといご意見がこちらのグループでは出ました。その理由として、やはり今後の社会のことを考えていくと、こいう今の時代にあつたように進めていくべきだといこと、そして子どもにパネルで、今こいう風なことが起きてるといことも併せて周知できるように考えていくことが大事ではないのかといことです。最優先事項の方はこの3点です。

優先項目として、いくつかありましたが、⑨⑩については、子どもにとって清潔安全なところっていのは、常識なことであつて、そこの中でケガをしていけなといことなので、これを別々に考えるのではなく、セットとして考えていくことが大事だといこと、あとスペースのところの③の収納ですけれども、お昼寝用のお布団もただ単に積み重ねるのではなくして、きちつとしたところに置いてもらったほうがいいのではないかとい保護者としての視点そして⑫の部屋の中の手洗いと

いうのは、やはり子どもの姿が消えてしまうと危険度が高い、あともうひとつ、うがいやフッ素を入れるときも、先生が見ているところでやることができるので、子どもたちに危険がないということで、ここも大事にしたいということでした。備品も、木の物を使ったものということで、③も大事だということであがりました。

つづいて、遊戯室ですが、②採光は絶対に譲れないということでした。これは今後子どもたちに必要なことになるので、ここは絶対にしてほしいということ、あと備品のところで、⑦の移動可能な登ったりできたりするものをやっぱり置いてもらいたいということでした。運動がどこの部屋でもできるということではなく、雨の降った日に遊戯室で自由に子どもたちが身体を動かせる場所があった方がいいということでした。

地域交流室こちらの方に関しましては、大前提としていくのは⑤、園児と地域の交流は絶対必要。ただその必要うえで地域交流室を使うのだけでも、①の会議室の机や椅子をスマートに収納する、大人にあった自由なスペースをもっと円滑に使えるようにスマートなものを置いときたいということで、◎と○ということを少し意識してわけました。その他について最優先事項はまず③。先生方はストレスがたまっておられると思うので、人材をきっちと確保していただいて、いい空間を提供していただくそれがいいことにつながるのではないかとということでした。⑥テラスでの遊びというようなところとフロアについてのところの⑨雨が振り込まないテラスをセットで考えてほしいということでした。雨が降れば、子どもたちが遊ぶ場所がなくなる。テラスできちと遊べるだけの広さがあった方がいいということで、これをセットとして考えていただいて最優先事項であげていただきました。あとトイレ、これはやっぱり子どもたちにとって、毎日の必要な場所になるので⑩を最優先にあげてあります。

屋外空間についてです。地域との交流農園、これはぜひぜひ進めていきたいので最優先項目としてあがります。もちろん芝生を大事にしていくのであれば、⑭のスプリンクラーもあったほうがいいというのが最優先事項であがりました。駐車場についてです。これは地域の代表として来ていただいているというような観点で話を頂きました。そのため、⑦交通規則の周りへの配慮っていうところはどうしても譲れない。③の導線を考えて入口出口を分けるということもセットで考えていただきたいということでした。優先事項として、駐車に慣れないとどうしても広くとっていただいた方がよいとか、ラインが引いてあった方がよいので検討していただきたいということでした。

最後にその他のところですけども、安全防犯と同じような観点でやはりきちんと④の周辺道路の安全を十分に確保する。こちらの方をきっちとすることを前提として⑤のところの意見も最優先ででました。現在の状況ではとても危ないので、きっち

と道路を拡張していただきたいと、事故が起きてからでは大変なので、起きる前に何かしらの手だては必要ということでした。プールについてのところに関しましては、プールは絶対危ないので、⑥もちろん床を柔らかくすることは大前提だけど、可能であれば、⑦広々と楽しめる半室内プールがあってちょっと水の心地を感じられるといいなというご意見でした。

【関谷会長】

ありがとうございました。つづいて、Bグループお願いします。

【大塚委員】

Bグループの報告をさせていただきます。Bグループは屋内空間については、まず保育室については、⑥楽しくわくわくする空間。⑦鍵を子どもの手の届かないところに常時設置。⑯未満児クラスをフローリングにと、⑳の床暖と㉔網戸の設置というところが優先度が高いところです。鍵についても、フローリングについてもですけど、子どもたちの安全のためにとということと、網戸についてはこれから夏の季節になるとすごく虫に刺されるお子さんが多くて、子どもたち肌がすごく弱くて、虫に刺されるとパンパンに腫れたりして保護者の方も気にされる方が多いので、そこも優先項目として出てきました。

次に、遊戯室は①冬が寒いので、遊戯室は高气密高断熱で快適な空間であってほしいということと、あとは②採光明るい部屋ということと、③広い遊戯室というのはみんなが優先項目にし、行事とかがあった時も保護者の方がたくさん入れるようにということと、あとは⑥収納。収納も倉庫があったりして大きい収納があるといいなということと、⑧雨天時に運動ができる施設ということと、雨の日でも子どもたちがたくさん遊べるようになるといいなということと、地域交流室については優先項目が高かったのは、会議室の机や椅子の収納をスマートにしたいということと、

あと、その他につきましては、①子どもたちから調理室が、みえる環境。⑨フロアについては雨の降りこまないテラス。今の園では雨が降ると半分くらいが濡れてしまっていますので、降りこまないテラスがいいかなという話です。あと⑩明るいトイレ空間。こちらは子どもたちがトイレが楽しいと思えるような空間。小さい子はトイレトレーニングも入ってきますので、明るいトイレがいいかなということです。

屋外空間についてお話しします。屋外空間については、②家庭菜園からの食育ということで子どもたちが園でとれた野菜を給食で食べるという経験ができたかなということからきています。⑨職員がすべてを見渡せる空間。安全面の面から出ていま

す。⑩未満児幼児が分かれる園庭がいいとなりました。⑫さまざまな年齢の子が安心して遊べる遊具と⑬これは芝生。人工芝でもいいという意見が出ています。⑭真夏の日差しを考慮できるものというところで、最優先項目で、夏がとても暑くなっているのですが、子どもたちが部屋の中だけでなく外でも遊ばせてあげたいので、日差しもカットしながら過ごさせてあげたいという意見です。駐車場については、広くて安全なこと。①広くて安全な駐車場と一台の駐車場はできる限り広くとる。これは、いま大きい車に乗っていらっしゃる保護者の方が見えるので広い駐車場が欲しいというところと、⑧雨でも濡れないというのは、最優先項目で出ています。月曜日と金曜日は昼寝用の布団を持っていたり、荷物が多かったり、お子さんを何人もつれてみえる保護者の方もいらっしゃるので、雨の日とかに困らないように雨の日でも濡れない駐車場がいいかなというような話でした。その他につきましては、⑥プールの床を柔らかくするというところで、安全面に配慮したプールをつくっていただきたいという意見がでました。

【関谷会長】

ありがとうございました。では次Cグループさんお願いします。

【中村委員】

それではCグループです。保育室のところですが、⑨、⑫、⑬、⑮、⑱を最優先として項目を挙げています。⑬のシェルターのようなスペースがあると良いというところでは、誰でも落ち着ける場、どの子も一緒に落ち着ける空間があるといいのではということです。次の⑱ですけれども、これは空間認知ということもあってすべてをバリアフリーにしてしまうよりは、必要な段差もあるということでもそういうことも経験に繋がるという思いです。優先項目としては、⑰、⑳、㉑、㉒番をあげてます。⑰というところでは、やはり鍵が安全のために高いところにつけていた方が、いいということです。㉑の床暖ですけれど、やはり年齢の発達の違いによって床で素足で歩いたり寝そべったりとかも考えられるので、床暖は必要ではということです。㉒クラスの収納棚を多くというところですが、物がどうしてもあふれてしまうということも予想されるので、棚は必要に応じてできるだけスマートになるといいのではないかと思います。㉓布団の置き場所ですけれど、埃の原因にもなりますので、清潔に保つためにも、置き場所をしっかりとした方がいいということです。

つづいて、遊戯室です。優先項目としては②、⑥、⑧を挙げています。②採光のところではやはり明るいところがいいとおっしゃってみえると思うのですが、風の通りと明るすぎても暑いのではないかと思いますので、そういうところも

考えての適度な明るさを保てる空間がいいのではということです。⑥収納についてですけど、遊戯室はやはり大きな物を収納するということもあると思うので、それなりの収納が欲しい、あとは危険がないように入出入りする場所をしっかりと確保するだとかあとはスマートな収納です。倉庫ですよという候のものでなくて、見た目もきれいなものがより良いです。⑧雨天の時に運動ができる施設ということですが、雨天の時に遊戯室で運動すると滑りやすいということもあったり、逆に雨だと足がつんのめってしまうとか危険を伴うので、そういうことを考えて運動ができる施設を考えてもらうといいのではないかとということです。地域交流室に移ります。最優先としては①、⑦です。⑦の読み聞かせができるところということ、地域交流室は、いろいろな多目的に使える部屋として理解しつつ、読み聞かせとして必要な物があり、いい空間として利用できたらなということであげています。優先項目としてあげたのが②、④、⑤です。地域交流室の活動で使う場を考えるとワイヤレスがあった方がいいのかなということも、意見として出ました。あとは映像としてですね。地域の方が使ったり、いろいろな会議で使ったり、職員ももしかしたら何かの会議で使えるかもしれないということを見ると、映像の設備も整えた方がいいのではという意見でした。

その他です。最優先としては、①、⑥、⑪です。⑥は先ほども上がっていましたが、お部屋と違う空間での遊びも子どもたちは楽しいということで、やはりこのテラスも大事に考えていただきたいということです。⑪明るいトイレの空間ということですけど、嫌がらずに子どもたちがいきやすいトイレということで明るいトイレがいいのではないかとということです。優先項目としてあげたものは、③、⑫、⑨です。③職員がリフレッシュできる部屋ということで、先ほどもあがっていましたが、リフレッシュすることはとても大事ではないかと、リフレッシュしてまた子どもたちの前で笑顔で仕事をしてもらいたいということで上げています。次は2屋外空間についてです。長嶋さんをお願いします。

【長嶋委員】

ここから長嶋がお伝えします。この最優先ということで②、⑨、⑬を最優先にしました。②は前回も意見が出たのですが、やはり子どもたちが最初から最後までを見渡せるものがあるといいかなということでここを最優先にあげています。それから⑨のところ。ここは先ほど他のグループでも意見が出ましたが、やはり見られている安心感プラス見ている安全面、双方にとってもいいのではないかとということであげました。

あと⑬についてはやはりこの夏の暑さ、外で遊びたいけれど暑すぎるということで必要ではないかとということであげました。もう1つ最優先事項の中で、私たちこの

①についてコンセプト番号2-1というの項目が5つあるのですが、これらをまとめて1つとしてとらえて◎という形でここも1つ入れさせていただきました。あと優先事項として⑩、⑪、⑭、⑮、⑰をあげました。このあたりは先ほどからみなさん同じようなこと言われていますので、そういう形でお願いします。続きまして、駐車場についてです。最優先事項としては、③、⑦です。①は先ほどからも意見が出ていたと思うのですが、悲しいことに年間子どもたちが保育園や幼稚園の駐車場で親さんの車で事故という話もきくので、少しでも広くて見やすい駐車場がいいのかなという思いです。

あと③も同じような理由になるのですが、やはり入口出口が分かれるということで動きが同じような形をとれるのでいいのではないかと考えています。⑦も先ほど意見が出ていましたが、やはり朝晩の送り迎えの時間は重なってきますので、どうしてもこういったものは必要ではないのかなと思います。優先事項としては、②、⑥、⑧です。②、①と同じような理由になってくるとは思いますが、やはりなるべくゆったりとしたスペースで、小さい子どもが見えるということが、必要なのかなと思っています。⑥は、今時いろいろな方がいらっしゃるの、ということを含めてこういうことも必要なのかなということも考えています。⑧はやはりさっき出ましたが、月曜日と金曜日の荷物の多い日の、荷物を持って子どもを抱えることを考えてもらえるとありがたいのかなってことで入れさせていただきました。最後（3）ですが、最優先事項は④、⑥です。④はやはり時間内に帰れるってこともありますので必要ではないかということです。⑥は楽しく遊ぶってことを考えると必要でつくっていただけるといいかなと思ってあげました。優先事項に関しては①、②、③です。この辺りも、やはり今のこの状況を考えるとこれも必要なのかなと思いました。

【関谷会長】

それでは最後Dグループお願いします。

【松本委員】

Dグループの発表をさせていただきます。私たちはどちらかというと基本方針に近い内容で考えています。お子さんが友達と関わったり、遊びを広げていける園というところの意見が多く出ました。まず屋内空間について、（1）保育室についてで優先項目にあがったのが、②壁を動かせるというところがありました。こちらは異年齢の保育が大事ということもあって、部屋と部屋を固定にするのではなく、動かして活用できるものにしてもらいたいのではないかと意見が出ました。あと⑦。たくさんものから選ぶ空間というところで、子どもたちが自分たちでどのような

生活をするかを選べる、気づきが得られる生活ができるのではないかとすることで子どもの目線で子どもの成長を考えて、子どもの子育てをするのかというところで取り入れたらどうかということです。⑬子どもと静かに過ごせる一時的に避難できるシェアな空間があるとよいということでこちらも優先事項としてあげています。特性のあるお子さんが多くいらっしゃいますし、多様性に対応していくということが必要なのではと考えています。まず最優先事項として保育室について⑭と収納スペースについて意見があがっていました。こちらは放置されていないみんなが観察する、生活の中心にあるような飼育スペースがあったほうが、子どもたちが関心をもって世話をすることができる必要があるかと思われました。フロアについて⑯床暖なんですけど、こちらも意見がでてまして、入れた方が生活しやすいのではないかとということと、子どもが換気を感じながら生活するといううえで、フローリングに寒いのであれば絨毯ですとか敷き畳ですとかそういった工夫をして換気を感じながら生活するというのも大事ではないかと思ひまして最優先にした方がいいのではないかとということです。次に遊戯室について⑰広々と保護者が入っても無理のない遊戯室というところで、こういう空間づくりというのは大切ではないのかと意見が出ました。

あと、⑱の外とつなぐ空間になった方がいいのではないかとありますが、建物の工夫として外とつなぐ部分に遊戯室、土間がある。そういう土足で侵入できるような場所がある、そういった空間があるとおもしろいのかなと思います。⑲雨天でも運動ができる施設。これはやっぱり子どもたちは身体を動かして元気に過ごすことができる、こういう施設があると理想的かなと思います。地域交流室について最優先項目にあがったのが、⑳映像施設。映像施設は、保育士の方とか地域の方が使うことになっていると思うのですが、これからの時代の流れとしては卒園式に映像が流れたりということになってくると思うので、そういう部分に活用できるかと思っています。㉑その他についての地域交流室が必要かというところで、私たちの意見としては必要なんじゃないかと話がでていました。

㉒の読み聞かせや紙芝居の充実。ここも重要項目としてあがってまして、ここは先生たちの読み聞かせの場を、先生たちが読み聞かせて外の子どもたちもくる、地域の憩いの場として活用するのが理想的な形ではないかと思っています。

次にその他として㉓職員がリフレッシュできる部屋。人材確保というところで、優先度が高いことに上がっています。皆さんの出ていた意見と同じで先生にも 有意義な時間として休憩をとる時間は大切だと思っていますので、優先した方がいいのではないかと上がってきました。あと㉔相談室も意見があがってまして、多様性のあるお子さんや相談のできない保護者の方も増えていますので、相談室は外の方も中の方も活用できるようになるといいなと思っています。㉕雨が降りこまないテ

ラスも必要ではないかと思っています。

つづきまして、屋外空間についてです。屋外空間については①②にチェックがはいっています。ここは子どもが楽しく生活しながら季節を楽しみながら過ごすことができると考えていますので最優先項目としています。また、②家庭菜園の食育については、他のチームでも発表があったんですけど、私たちが育てて収穫して食べるということを子どもたちが生活の中で経験することは大切なことだと思うので最優先項目としてあげました。⑧広い遊び場園庭というところで重要なのではないかと思っています。自由に遊べる園庭、走り回れる広さがあるといいと思っています。⑩遊具をたくさん設置してほしいというところも、遊具がたくさんあると子どもたちもいろんな遊びをしていますので、あった方がいいんじゃないかという意見が出ていました。

今は環境の変化で日差しが強くなっていますので、小屋のようなものと書いてありましたが藤棚のようなものがあるといいのではないかという、自然を組み合わせると日陰になるようなものがあるといいなと思います。次に、駐車場について④駐車場に水たまりができないことは必要なのではないかと思います。その他、安全防犯についてのところで、園につながる道路の状況は今のままだと危ないので事故が起きてしまうのではないかということで優先順位にあげています。あと⑨水遊びが楽しめる仕組みというのは、子どもたちが体験して楽しい仕掛けが生活の中であると思いますので、私たちの意見としては優先順位としてあげています。私たちの意見としては経験ができる楽しい場所は、子どもにとって楽しい場所はとなるようなものがあるのではないかということと、保護者にとっては安心安全であるスペースということが最優先されて時代にあったセキュリティーを兼ね備える必要があると思っています。

【関谷会長】

ありがとうございました。すでに時間は過ぎているのですが、それぞれの立場であったり、地域の子どもについては考えて意見をさせていただき本当にありがとうございました。今後これらの意見をまとめて計画に反映していくと思うのですが、事務局にお願いします。今日の発表の中で皆さんが選んだ項目の中にそれぞれに根拠というか、どうしてそれが何なのかというところがすごく丁寧にご意見をいただきました。その思いというものが形になりたくても運用していくことで反映できることがありますので、ぜひしっかりとこういったことを念頭において今後反映していただければと思います。どうぞよろしく申し上げます。事務局にお戻します。

【上原課長】

関谷会長の進行と委員の皆様のご協力で、非常に有意義な貴重なご意見をいただきました。事務局として深くお礼申し上げ、これからにつなげていきたいと思えます。

ここで、時間が押しているところではありますが、ひとつ委員の皆さんに進捗状況の報告を少しだけお時間をいただきたいと思います。3月末に住民説明会、橋爪、五郎丸新子ども未来園の建設事業ということで開催させていただきまして、この委員会の第1回の説明会でいただいた意見やご質問などもこんな意見が出てますよということで資料としてご報告させていただいたところがございます。説明会に参加された方からのご意見やご要望につきまして、市としての現在こういう風に考えています。こんな考えで対応させていただいていますというところで、資料がないところがございますが、口頭ではございますがここでご説明させていただきたいと思えます。

【青山補佐】

実際には書面により一問一答形式で回答する格好になるんですが、ここでは質問をかいつまんで、お答えしていきますのでよろしくお願いいたします。

内容としましては、大きく4つに分けられます。まず1点目が「建設予定地の周辺道路に関する事」、2点目が「農地、農業に関する事」、3点目が「現在の子ども未来園の跡地利用に関する事」、最後に「その他」となります。

1点目は、周辺道路に関する事では、地元住民の方、農業従事者の方、それぞれの視点で意見がありました。住民視点では、「周辺道路は幅員が狭く、交通量も多くて、事故が心配」「橋爪・五郎丸地区から新園までのアクセス上、名鉄小牧線があって渋滞が心配」といった意見、「踏切を拡幅して欲しい」といった要望がございました。また、農業従事者視点では、「送迎車両が農作業に与える影響が心配」といった意見や「農繁期の交通量も調査を改めて実施してほしい」といった要望がありました。いずれにも共通して言えることは「道路を拡幅してほしい」といった要望になるかと思えます。その上で、市としては、建設予定地周辺道路の拡幅は、更なる通過交通の増加やスピード超過を招くことが想定されるため、新園建設に併せた道路幅員の拡幅は行わない方針にしています。その上で、登降園の車両の通行経路を、幅員の広い道路を利用するよう、保護者に周知を徹底していきます。

新園の駐車場に入る際に渋滞を招くことがないように、園内に専用車路を設けること、通過交通を抑制し交通事故を防止するため、「この先保育園があります。」といった注意喚起の看板を設置することを検討しています。

また、視覚的に速度を抑制する路面標示の敷設、幅員の狭い東側道路で車両のすれ違いができるよう建設予定敷地内に車両の退避スペースを設けることとします。また、交通量調査については、既に6月2日から5日までの4日間がでございますが、田植え時期に調査を行い、実際に農作業車両の増加により通過交通へ影響があることを確認しています。また、10月下旬頃の稲刈り時期にも再度調査を予定しているところ

ろです。なお、要望の中には、踏切の拡幅といったものもございましたが、拡幅には、既設踏切の統廃合する必要が生じることから、実現は困難と回答します。

2点目の「農地、農業に関すること」では、農薬散布の問題や、農作業がやりにくくなる、農業従事者への配慮が必要といった意見がございました。これらに対する回答としては、農業振興は重要な施策であると認識しており、周辺農地の所有者や耕作者などを個別に訪問し、新園建設事業の説明をさせていただくこととしました。実際に、順次訪問し、ご理解をお願いしているところです。また、新園を利用する児童の保護者に対し、「新園は、農業振興地域の中の農用地に建設されていること」、「農業従事者の方が安心して農作業をするために配慮をして欲しいこと」を継続して周知していくこととします。その上で、「農薬散布時は、園児は屋内で過ごすこと」や、「農作業へ支障となる路上駐車をしないこと」などに努め、農業従事者の方にご意見をお聴きしながら、対応策を検討していくことといたします。

跡地利用とその他については、跡地を公園として整備する際の要望や、ごみの集積場の設置に関しての要望であるため、関係各課と協議しながら、前向きに検討していくことを回答する予定です。

【上原課長】

担当の方から申し上げました。今の質問や意見に対する対応策ということで市で考えていることを、口頭ではありますがご紹介させて頂きました。この内容につきましては、最終的には新園橋爪五郎丸の周辺の町内会、新子ども未来園を建設する周辺の町内の方には回答を回覧をさせて頂きます。併せて、周辺の農地の所有者の方、それから耕作者の方につきましても、説明会にもご案内させていただいた方になるんですが、その方たちにも、同じような形でこういった対応策をしますということでお知らせをさせていただきます。また橋爪、五郎丸の保護者につきましても、同じように対応策という形でご提供をさせていただく予定であります。またご意見等がございましたら、個別でも結構でございます。子ども未来課の方に直接ご連絡いただければ対応させていただきますので、今後ともどうぞよろしくお願いたします。それでは、最後に子ども・子育て監の長瀬よりごあいさつを申し上げます。

【長瀬子育て監】

3時の終了時間を過ぎてしまって申し訳ございません。4、5、6月と3か月、土曜日のお休みにも関わらずご参加いただきまして誠にありがとうございました。今日もいろいろご意見いただきましてこれを踏まえまして基本設計を進めていくということになりますので関谷会長のお話にありましたように、いろんなご意見いただいて本当にありがたいことです。また、基本設計の業者が決まりましたら年度末にはなりますけれども、またみなさま方にご報告させていただきたいと思っております。

すので、その時はまたご参加のほどよろしくお願ひいたします。3回にわたりまして検討委員会開かせていただきまして本当にありがとうございました。

【上原課長】

それでは本日、第3回犬山市児童福祉施設等整備委員会終了とさせていただきます。皆様には、お忙しい中、長時間にわたりご協議いただき、誠にありがとうございました。お帰りの際には、交通事故等には十分気を付けていただきお帰り頂きますようよろしくお願いいたします。